

第2回

甲賀市民駅伝競走大会 甲賀市小学生駅伝競走大会



沿道から多数の応援を受けスタートする参加者

1月22日(日)、土山マラソンコースの一部を使い行われた、市民駅伝は市体育協会5支部から7チームが参加されました。小学生駅伝男子の部には19チーム、同女子の部には11チームが、またマラソンの部(2km)には19名の小学生が参加し力走しました。
結果は、次のとおりです。

◎市民駅伝

1位：水口A
(井上彩花・瑞慶山あけみ・渡辺光男・山脇佳代・清水良太・吉原聖博・兼松正寿・細野正敏・松岡慎吾) =2時間11分21秒

2位：甲南A

3位：信楽A

◎小学生駅伝男子の部

1位：貴生川
(岩元寿企・荒木佑・宝本知樹・庄司力也) =31分30秒4

2位：雲井

3位：伴谷A

◎小学生駅伝女子の部

1位：伴谷B
(森川まみ・澤村英莉・堀内沙也加・高須香里) =34分30秒7

2位：水口C

3位：甲南第一

◎マラソンの部 男子

1位：首藤充(伴谷A) =7分56秒4

2位：石田翔太(希望ヶ丘野球A)

3位：加瀬陽司(伴谷D)

◎マラソンの部 女子

1位：佐伯晶子
(甲南第一ウィングス) =8分45秒1

2位：市井百(大野)

3位：福巖楓(土山)



総務大臣 表彰を受賞

昨年9月に執行された衆議院議員総選挙において、甲賀市明るい選挙推進協議会が積極的に選挙啓発活動に取り組まれた結果、その活動内容が評価され、今回の受賞となりました。今後のさらなる活躍を期待します。

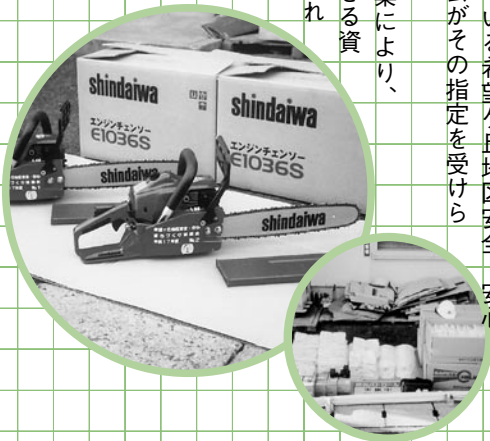
防災・防犯へさらなる飛躍

《コミュニティ助成事業》

も防災・防犯の両面にわたる積極的な活動が期待されます。

今回の助成事業により、災害時に対応できる資機材等を購入されました。今後とも防災・防犯の両面にわたる積極的な活動が期待されます。

総務省と消防庁が、警察庁と連携し、地域の安心・安全の確立とコミュニティの活性化のために取り組んでいる「地域安全安心ステーション整備モデル事業」。甲賀市でも、防災と防犯を併せて予防・啓発活動を積極的に取り組んでいる希望ヶ丘地区安全・安心まちづくり協議会がその指定を受けられました。



安心・安全のまちへ

道路・不法投棄などの情報提供へ

《郵便局との覚書調印》

市内の5つの郵便局と道路情報や不法投棄などの情報提供に向けて覚書を交わしました。

これは、集配局である水口・土山・甲賀・甲南・信楽の5つの郵便局の局員が郵便配達中などで道路の破損や、不法投棄を見つけた時に市へ通報してもらうというものです。調印式で代表の波部水口郵便局長は「微力ですが市民サービスのために手伝えることを大変喜んでいきます。」と述べられていました。

安全で安全に暮らせる甲賀市となるよう今後ともどうぞよろしく願います。



▲ 覚書を交わす波部水口郵便局長(左)と中嶋市長